

1. 添付書類

納税義務者（所有者）の住民票の写し

※ 申告書に個人番号を記入し、税務担当が関係課に照会することについて同意される場合は、添付を省略することができます。

改修工事に係る明細書の写し（当該改修工事の内容及び費用の確認ができるもの）

改修工事の図面の写しと改修工事箇所の写真（改修前と改修後が確認できるもの）

領収書の写し（改修工事費用を支払ったことを確認することができるもの）

補助金などの交付・給付決定書の写し（補助金等を受けていない場合は不要）

増改築等工事証明書（地方税法施行規則附則第7条第11項で定める熱損失防止改修工事が行われた旨を証する国土交通大臣が総務大臣と協議して定める書類）

※ 熱損失防止工事が行われたことについて証明を発行できる建築士等が発行した証明書を添付してください。

2. 記入方法

(1) 申告者（納税義務者）の欄には、省エネ改修工事に伴う減額措置の適用を受ける家屋の納税義務者の住所、氏名、個人番号（法人にあっては、所在、名称、法人番号）及び電話番号を記入してください。

(2) 家屋の内容欄には記載漏れのないよう、固定資産税納税通知書に同封している課税明細書等を参考に記載してください。未登記家屋の場合は「家屋番号」欄は空欄でかまいません。居住床面積には、貸家の用に供する部分の面積を除きます。「家屋区分」「熱損失防止改修工事の内容」「バリアフリー改修の有無」欄には、該当するものに✓してください。省エネ改修工事と同時にバリアフリー改修工事を行っている場合には、別途、「高齢者等居宅改修住宅等に対して課する固定資産税の減額に関する申告書」を提出することにより、本申告による固定資産税の減額と重複して固定資産税の減額を受けられる場合があります。

家屋の内容	所在地	雨竜町 字満寿 3 2 番地 1 8 5		家屋番号	32 番 185	
	種類・用途	専用住宅	構造	木造		
	家屋区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一戸建 <input type="checkbox"/> マンション <input type="checkbox"/> その他				
	床面積	122.96 m ²	居住床面積	122.96 m ²		
	建築年月日	平成 12 年 10 月 1 日	改修工事	令和 5 年 4 月 21 日		
	登記年月日	平成 12 年 10 月 11 日	完了年月日			
	熱損失防止改修工事に要した費用の額	全体工事費用 <u>1,650,000</u> 円（熱損失防止改修工事以外の工事を含む） 熱損失防止改修工事費用 <u>1,320,000</u> 円 － 給付・補助金額 <u>396,000</u> 円 = 自己負担額 <u>924,000</u> 円				
	熱損失防止改修工事の内容	<input checked="" type="checkbox"/> 窓の断熱改修工事（必須） <input checked="" type="checkbox"/> 床の断熱改修工事 <input checked="" type="checkbox"/> 天井の断熱改修工事 <input checked="" type="checkbox"/> 壁の断熱改修工事				
バリアフリー改修の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					

(3) 申告書の提出が工事完了後の3か月以内でない場合には、【3か月以内に提出できなかった理由】欄に理由を記載してください。

(4) 「公簿等の関係課への照会」欄で「同意します」に✓をした場合は、納税義務者（所有者）の住民票の写しの添付を省略できます。関係課への照会に同意されない場合は「同意しません」に✓をして、納税義務者（所有者）の住民票の写しを添付してください。

公簿等の関係課への照会	添付すべき必要書類の一部を省略するために税務担当が関係課に照会することについて、 <input checked="" type="checkbox"/> 同意します <input type="checkbox"/> 同意しません
-------------	--